

オールふくおかの視点から

## 福岡市・中央区を見る (見る、観る、観る、見る)

民主党・県政クラブ県議団

福岡県議会議員(福岡市中央区)

# 原中まさし

2012年夏号 (Vol.12)

## 県議会報告

〒810-0044 福岡市中央区六本松3-11-33 エステートビル102

Tel 092 (406) 9390 Fax 092 (406) 9391 E-mail info@haranaka.jp URL http://haranaka.jp/

# 「6月県議会」報告

福岡県議会「6月県議会」は、6月11日(月)に開会し、  
13日間の会期を経て、6月27日(水)に閉会しました。



6/11本会議、6/15・18代表質問、6/19～21一般質問、  
6/22常任委員会、6/27本会議。なお、この日程以外にも、  
常任委員会、各委員会が開会されました。

## 県政

## ニュース・フラッシュ!

No.1

### 福岡都市高速「環状線」が開通

福岡都市高速5号線(福重ジャンクション)は7月21日に開通します。これで福岡都市高速の「環状線」が全通することになります。

①出資割合	県1:福岡市1 県1,104億円(～2011年度) 市 817億円( )
②今年度の県の出資金	3億7千万円

### 福岡都市高速「環状線」トリビア

延長(1周) 35km

これは「JR山手線」の延長と同じ距離です。

内側の面積 「環状線」60km<sup>2</sup>

「JR山手線」63平方km。ほぼ同じ。

内側の人口 「環状線」内側の  
人口は74万人

「JR山手線」内側の人口は200万人!3倍以上の密度。

### 福岡県の河川改修事業

福岡市は、全国の政令市(20)のうち、唯一、1級河川を持ちません。市内を流れる河川の多くは2級河川で、県管轄河川(多々良川、宇美川、御笠川、那珂川、樋井川、室見川、瑞梅寺川)です。

● 河川氾濫対策のうち、今年度の河川改修事業費  
今年度の予算額:39億8千万円

#### 事業内容

- ①樋井川の床上浸水対策事業……19億1千万円  
(要求満額付き)
- ②那珂川の床上浸水対策事業……20億7千万円  
(要求満額付き)
- ◎那珂川床上浸水対策特別緊急事業
  - ・事業延長 14.3km(番托井堰から橋本橋)
  - ・総事業費 136億円
  - ・事業期間 平成22年度～平成26年度

### 地下鉄七隈線の延長について

「福岡市営地下鉄七隈線」については、この

## 「6月県議会」のポイント

「議案説明」が行われました。今議会に提案された議案は12件で、

うことから、北九州市をはじめ、県内の自治体等への支援を強化することを求めました。また、

今議会は、先の「5月臨時議会」において選出された新しい正・副議長のもと、議会の運営が進められました。なお、第74代副議長には新村雅彦議員(民主党・県政クラブ県議団・福岡市南区、当選4回)が選出されました。

議会の民主的な運営、議会改革の推進、活発な議会論議の推進に向け、会派を上げて議会運営に臨んでいきます。

### 2会派代表質問

議会の初日、小川知事より

①県政推進の基本姿勢について  
(震災復興支援、原子力防災)、  
②国際戦略総合特区について、  
③農業問題について、④教育問題について、でした。

このうち、「震災復興支援」については、被災地の復興を支える上でも、県として被災地の震災廃棄物の受け入れを進めるとの質問について、でした。

こうした我が会派の求めに

対し、県は本年4月2日、糸島市、福岡市と九電との間で「原

子力防災に係る福岡県民の安

全確保に関する協定」を締結

しました。また、新しい「県防災

計画」に「原子力防災計画」を

加えることとなりました。

間、福岡市・都市交通局による延伸の計画が策定されるとともに、「福岡市地下鉄七隈線延伸促進期成会」(平成23年7月設立)が設立され、国に要望活動を行うなど、早期実現に向けて取組が進められてきました。

私も、地元から七隈線の延長についての早期実現の陳情を受けており、政府にその実現を図るよう、強く要望していました。

その結果、国の2012(平成24)年度予算の可決に伴い、「福岡市営地下鉄七隈線」延伸に係る予算が以下のとおりきました。

### 平成24年度予算

「福岡市営地下鉄七隈線」延伸に係る調査費  
1億2千3百万円

現在、宮城県仙台市では「仙台地下鉄」(仙台市交通局)の平成27年開業をめざし、工事が急ピッチで進められています。この「仙台地下鉄」が予定通り平成27年度に開業すれば、国の地下鉄関連の予算が福岡市営地下鉄「七隈線」の延伸に向けられることになります。したがって、本格的な工事着工は2015(平成27)年以降になる見込みです。